

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

| | | | | |
|---------------|---------------|--------------|-------|-----|
| 受理番号 | 学 校 | 教 科 | 種 目 | 学 年 |
| 28-88 | 高等学校 | 公民科 | 政治・経済 | |
| 発行者の 番号・略称 | 教科書の 記号・番号 | 教 科 書 名 | | |
| 81 山川 | 政経316 | 詳説 政治・経済 改訂版 | | |

1. 編修の基本方針

- (1)平成21年3月改訂の高等学校学習指導要領「政治・経済」における種目の性格と目標および内容とその取扱いの趣旨に従い、現代社会における諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てることを目標として編修した。
- (2)現代の政治・経済・国際社会の動向を理解し、考えを深めることで、民主的・平和的な社会の有意な形成者として必要な資質を身につけることができるよう編修した。
- (3)第1部、第2部の叙述では、国内問題と国際問題との相互の関連が理解できるようにつとめた。
- (4)第3部の「現代社会の諸課題」では、それまでの学習をもとに、積極的に論点を示し、望ましい解決のあり方について考察できるように、基本的な概念や理論の上に立って、事実に基づいて多様な角度から考察し、主体的な学習が促進できるようにした。
- (5)図表や資料などを豊富に掲載し、生徒が興味・関心を持つことができるように配慮した。また、抽象的な概念をイラスト化するなど、わかりやすい編修につとめた。

2. 対照表

| 図書の構成・内容 | 特に意を用いた点や特色 | 該当箇所 |
|---|---|------------|
| 第1部 現代の政治 第1章 民主政治の基本原理 第2章 日本国憲法と民主政治 第3章 日本の政治制度 第4章 現代日本の政治 第5章 現代の国際社会 | ＊幅広い知識を身につけられるよう、全体に詳しく叙述した。また、法と道德の問題を考えさせる単元を設けた(第1号)。 ＊基本的人権について判例を多く取り上げ、法の体系として個人の価値の尊重が位置付いていること学ばせるようにした(第2号)。 ＊日本の政治制度に関し、国民の政治参加について選挙制度や地方自治の仕組み、さらに裁判員制度などを詳しく記述した(第3号)。 ＊日本国憲法の制定過程や平和主義をはじめとした三大原則を理解させ、また、日本の国際社会における現実を考えさせる記述につとめた(第5号)。 | 5～106ページ |
| 第2部 現代の経済 第1章 経済社会の変化 第2章 現代経済の仕組み 第3章 日本経済の発展と国民福祉 | 日本の環境問題を歴史的経過をとらえながら詳述し、さらに地球全体の環境問題を資源エネルギー問題も含めて考察させる構成とした(第4号)。 | 107～206ページ |

| | | |
|--|--|------------|
| の向上 第4章 国際経済の変化と日本 | | |
| 第3部 現代社会の諸課題 第1章 現代日本の諸課題 第2章 国際社会の諸課題 | 労働問題を主体的に考えるように、生活との関連を重視し、勤労を重んじる態度を養うことを目的とした単元を設定した(第2号)。 | 207～225ページ |

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- (1) 図表や資料などを豊富に掲載し、生徒が興味や関心を深めるだけでなく、経済データの変化などを読み取り、考えることができるようにした。
- (2) 巻末には重要な法令や条約などを多く掲載し、学習の便宜を図った。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

| | | | | |
|---------------|---------------|--------------|-------|-----|
| 受理番号 | 学 校 | 教 科 | 種 目 | 学 年 |
| 28-88 | 高等学校 | 公民科 | 政治・経済 | |
| 発行者の 番号・略称 | 教科書の 記号・番号 | 教 科 書 名 | | |
| 81 山川 | 政経316 | 詳説 政治・経済 改訂版 | | |

1. 編修上特に意を用いた点や特色

- (1) 高等学校学習指導要領公民科「政治・経済」の目標、内容、内容の取り扱いの趣旨に従った。さらに高等学校における「政治・経済」の学習上の課題や指導例などを考慮して、本書を作成した。
- (2) 本書の編修にあたっては、生徒が広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深め、現代における政治・経済・国際関係などについて客観的に理解することができるようにするとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察できるよう留意した。
- (3) 地理歴史科などとの関連をはかるとともに、全体のまとまりを工夫し、特定の事項に偏らないようにした。
- (4) 叙述にあたっては公正かつ客観的な見方や考え方を深めさせることができるよう配慮し、また図表や資料については点数を増やすとともに生徒の興味・関心が持てるものを掲載した。
- (5) 巻末には法令や条約などを多く掲載し、学習の便宜を図った。

2. 対照表

| 図書の構成・内容 | 学習指導要領の内容 | 該当箇所 | 配当 時数 |
|------------------|-------------------|-------|----------|
| 第1部 現代の政治 | (1) 現代の政治 | 5~106 | |
| 第1章 民主政治の基本原則 | ア 民主政治の基本原則と日本国憲法 | ページ | 6 |
| 1 政治と法 | | | |
| 2 民主政治の発展 | | | |
| 3 世界のおもな政治体制 | | | |
| 第2章 日本国憲法と民主政治 | | | 8 |
| 1 日本国憲法の成立と基本的性格 | | | |
| 2 基本的人権の保障 | | | |
| 3 平和主義と日本の安全保障 | | | |
| 第3章 日本の政治制度 | | | 6 |
| 1 日本の政治機構と国会 | | | |
| 2 内閣の仕組みと行政権の拡大 | | | |
| 3 裁判所と国民の司法参加 | | | |
| 4 地方自治の仕組みと住民参加 | | | |
| 第4章 現代日本の政治 | | | 4 |
| 1 政党政治の展開 | | | |
| 2 選挙 | | | |
| 3 世論と国民の政治参加 | | | |

| | | | |
|--------------------|--|---|----|
| 3 人種・民族問題と地域紛争 | | | |
| 4 国際社会における日本の立場と役割 | | | |
| | | 計 | 70 |